2014. 9

電子黒板＆タブレット連携アプリケーションソフトウエア

# eトーキー GL50 for School

# 生徒用アプリ　取扱説明書

（Ver. 1. 2. 4）

Talkie

Talkie System Co.,LTD.

# もくじ

## もくじ


もくじ　２


## はじめに


ご利用に際しての注意点　３
個人情報の保護について　３
ネットワークに関するお願い　４
ユーザ名とパスワードに関するお願い　４
この取扱説明書の見方　５
システム構成図　６
動作に必要なシステム環境　７


## 操作手順


アプリの立ち上げ　８
ＩＤ番号で授業に参加する　９
クラス情報で授業に参加する　１１
電子黒板との通信がうまくいかないときの対処について　１５
授業を受ける　１７
配布モードで授業を受ける　１８
提出モードで授業を受ける　２２
写真を撮影して提出する（提出モード）　２２
動画を撮影して提出する（提出モード）　３１
拡大・縮小の操作（提出モード）　３４
ブラインド（目隠し）機能を使う（提出モード）　３５
授業を終了する　３６


## 画面・操作パネルの説明


画面・操作パネルの説明　３８

# はじめに

このたびは、電子黒板＆タブレット連携アプリケーションソフトウエア ＜e トーキー GL50forSchool＞（以下＜e トーキー®＞と呼称）をご利用頂きまして、大変ありがとうございます。＜GL50＞を使うと、教材や資料・写真などを電子黒板＆タブレット間で簡単にストレスなく共有・配信することができます。また、クイズ・アンケート機能などを搭載することで、より楽しく授業を進めて頂ける環境を準備しております。

## ＜e トーキー®＞ご利用に際しての注意点

・お客様もしくは第三者がこの製品を誤って使用したことにより、故障や不具合、及び、それが原因となり損害が発生した場合、法令上の責任が認められる場合を除いて、当社は一切その責任を負いかねますので、ご了承頂けますようお願いいたします。

・＜e トーキー®＞を利用して著作権の対象となっている著作物を複製・編集し、ご利用になることは、個人的な利用以外は著作権侵害になります。特に、TV や DVD 等の著作権のある写真や資料などを配信する場合には、著作者の許諾を取得してください。また、他人の肖像権侵害などにならぬようご利用方法については厳重なるご検討をお願いいたします。

・＜e トーキー®＞及び、本取扱説明書は、改良のため予告無く内容を変更することがあります。

## 個人情報の保護について

本製品で使用する認証情報（ユーザー名、パスワード）、氏名、出席情報、学習履歴情報などは、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」および「個人情報データベース等」に該当します。これらの個人情報については、法律に従って適正にお取り扱い及び管理ください。
※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」を参照してください。

## ネットワークに関するお願い

本製品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

① 本製品を経由した情報の漏えいや流出

② 悪意を持った第三者による本製品の不正操作

③ 悪意を持った第三者による本製品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

・コンピューターが接続されているシステムで本製品を使用する場合、コンピュータウィルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

・不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。

・認証情報（ユーザー名、パスワード)、氏名、出席情報、学習履歴情報、サーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

・本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

## ユーザー名とパスワードに関するお願い

本製品を使用する際にご登録いただくユーザー名、パスワードなどの認証情報について、以下の点に注意する必要があります。

①パスワードはユーザー毎に設定し、共有化しないようにしてください。

②内部関係者または外部関係者が、管理不備などによりユーザー名、パスワード発行書類を持ち出して漏えいさせ、もしくは悪意の第三者が、利用に対してショルダーハッキングをおこなったり、周囲に残されたメモ書きなどを参照したりすることで不正にユーザ名、パスワードを入手して正規の利用者になりすますなどの恐れがあります。ユーザー名、パスワードの管理には十分ご注意ください。

③利用者が、パスワードを忘れて認証に失敗し、本製品を使用できなくなる恐れがあります。その場合、システム管理者が、該当のユーザーのパスワードの再登録をしてください。

## この取扱説明書の見方

●本説明書は、<e トーキー®>について説明したものです。 本説明書は<e トーキー®>のバージョンアップに伴い内容が更新されます。最新版は、次のホームページアドレスよりダウンロードいただくことが出来ます。

取扱説明書（最新版）　ダウンロードアドレス：

**http://talkie.co.jp/etalkie/manual/**

●表記について

・メニュー、ウィンドウ、ダイアログボックス、ボタンなどを、「」で表しています。
（例）「配信」メニューをクリックすると・・・
「戻る」ボタンをタップして・・・

・本説明書に記載されている画面サンプルや操作手順は、代表的な一例です。お使いになられているハードウエアやＯＳ、その他の環境により内容が異なる場合がありますのでご了承ください。

・本説明書では、ハードウエア、及び、Windows などの OS についての説明はいたしておりません。

## システム構成図

## 動作に必要なシステム環境

**1．タブレット端末（Windows）**

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ソフトウエア | e トーキーGL50 for School クライアント用アプリ |
| 動作環境 | OS　：　Windows 7 Service Pack 1 (32 または 64bit),<br>Windows 8 (32 または 64bit)<br>Windows 8.1 (32 または 64bit)<br>CPU　：　インテル Core2Duo 1.66GHz 以上<br>Wi-Fi 通信機能：802.11 a/b/g/n |

**2．タブレット端末（Android）**

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ソフトウエア | e トーキーGL50 for School　Android クライアント用アプリ |
| 動作環境 | OS　：　Android3.0 以降、4.0 以降<br>Wi-Fi 通信機能：802.11 a/b/g/n |

**3．タブレット端末（iOS）**

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| ソフトウエア | e トーキーGL50 for School　iOS クライアント用アプリ |
| 動作環境 | OS　：　iOS4, iOS5, iOS6, iOS7<br>Wi-Fi 通信機能：802.11 a/b/g/n |

**※上記仕様を満たしていても、個々の端末の仕様により正常に動作しない場合があります。事前にご確認ください。**

# 操作手順

## アプリの立ち上げ

### 1 「e トーキー GL50C」の起動

生徒用タブレット端末にインストールされている「e トーキー GL50C」を立ち上げます。

→ デスクトップ上のアイコン

をタップします。すると次の画面が表示されます。

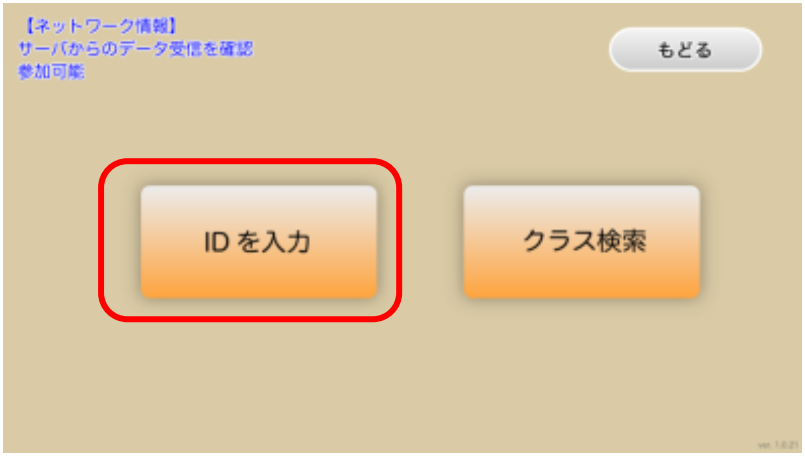
① 「参加する」をタップします。

この時、電子黒板（教師）側の設定により、クラスを選んで参加する場合と、ID 番号を入力して参加する場合があります。

② 「ID を入力」か、「クラス検索」のどちらかを選択します。
※どちらを選択するかは教師側の設定によります。

※電子黒板と正常に接続した場合には、画面左上に青色で、接続していなければ赤色で表示されます。

# ＩＤ番号で授業に参加する




① 画面左上の【ネットワーク情報】が青色で表示されているのを確認し、「ＩＤを入力」ボタンを押します。

② 左の画面（ＩＤ入力画面）が表示されます。

【電子黒板側の表示】

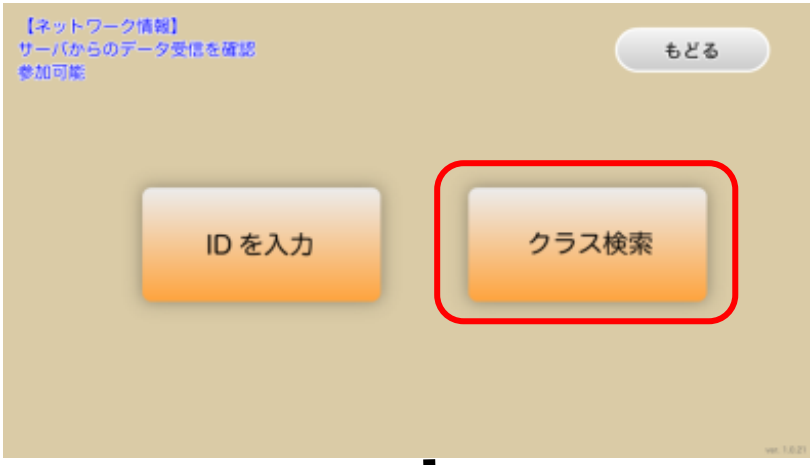
③ 電子黒板に表示されている番号を確認します。

③ 枠内に ID 番号を入力し「送信する」ボタンを押してください。

⑤ 左図のような画面に代わり、授業に参加した状態になりました。

# クラス情報で授業に参加する

## 1 クラス情報で授業に参加する




① 画面左上の【ネットワーク情報】が青色で表示されているのを確認し、「クラス検索」ボタンを押します。

※クラス情報で授業に参加するには、予めクラス編成を行なっておく必要があります。
→クラス編成については
次ページを参照ください。

② クラスを選んで参加する場合、左図のようにクラス一覧が表示されます。

参加するクラスを選んで、参加するボタンを押します。

③ 左図のような画面に代わり、授業に参加した状態になりました。

## 2 クラス編成を行う

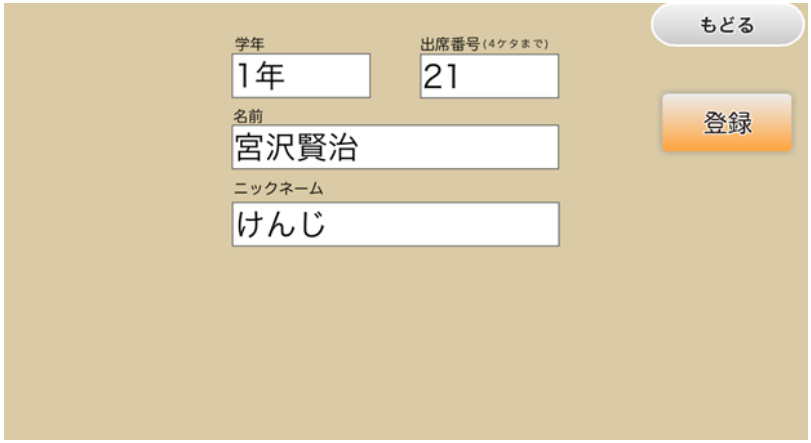
前項で説明した「クラス情報で授業に参加する」ためには、予めクラス編成をする必要があります。

### 2-1. 個人情報の登録

① 「クラス編成」ボタンを押します。

② 「個人情報登録」を押します。

※「個人情報登録」は、一度登録すると、各端末に情報が保存され、以後、繰り返しその情報を使うことができます。また、随時内容の編集が可能です。




③ 左図の画面が表示されますので、各項目記入し、「登録」ボタンを押します。

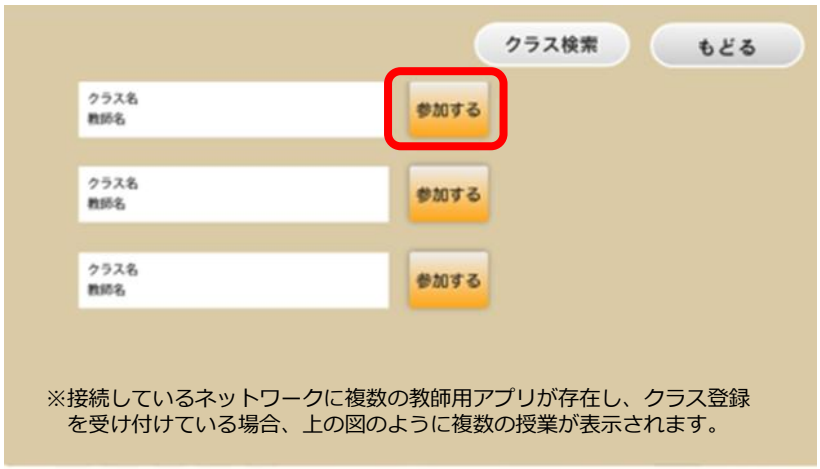
以上で個人情報の登録は完了です。

## 2-2. クラスを作る

① 「クラス編成」ボタンを押します。

② 「クラス検索」を押します。

※生徒が「個人情報登録」をしておくと、次ページ①の画面において、生徒ＩＤだけでなく、氏名、学年、出席番号などの情報も表示できるようになります。




③ 登録されている可能なクラスが一覧表示されますので参加するクラスを選択し「参加する」を押します。

※ここで表示されるリストは、同じネットワーク内で立ち上がっている、全ての教師用アプリからの情報が表示されます。

④ 左のような画面が表示されます。

先生からクラス編成用のＩＤを聞いて、その番号を入力し、「送信」ボタンを押します。

⑤ 参加したクラスの左側に、何番目にこのクラスに参加したかを示す数字が表示されます。
（左の例の場合、3 番目に登録されたことを示します。）

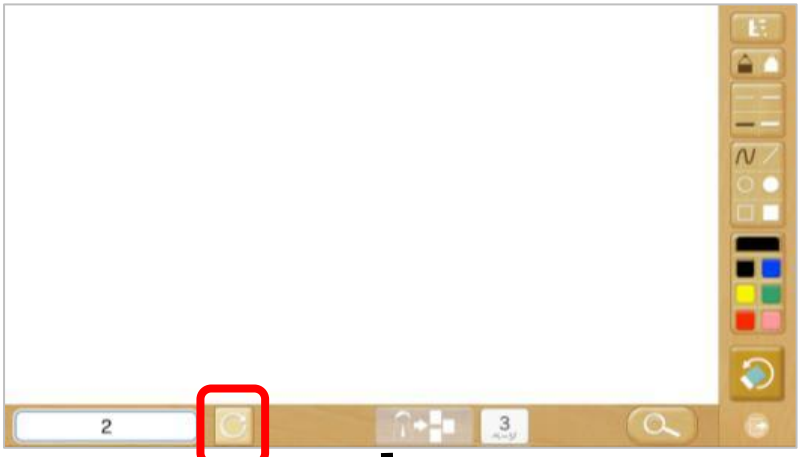
## 電子黒板との通信がうまくいかないときの対処について

ハードウエア、ネットワーク、または、アプリの状態により、電子黒板と生徒端末の間の通信がうまくいかない場合があります。そのときは次のような操作を行ってください。

【電子黒板】

電子黒板用アプリと、生徒用アプリの間で通信が上手くできない可能性がある場合、電子黒板画面の分割表示画面において、その生徒端末の画面上に「！」マークが表示されます。

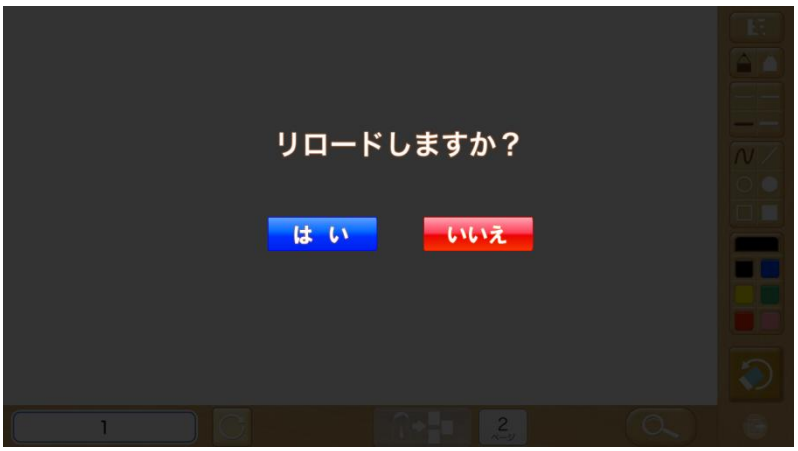
※殆どの場合は、そのまましばらくすると元の状態に回復します。ページめくりや手書き描画が正常に出来ればそのままお使いください。回復しない場合には次の操作を行ってください。



【対応方法】

①「リロードボタン」を長押し（約２秒間）し、リロードしてください

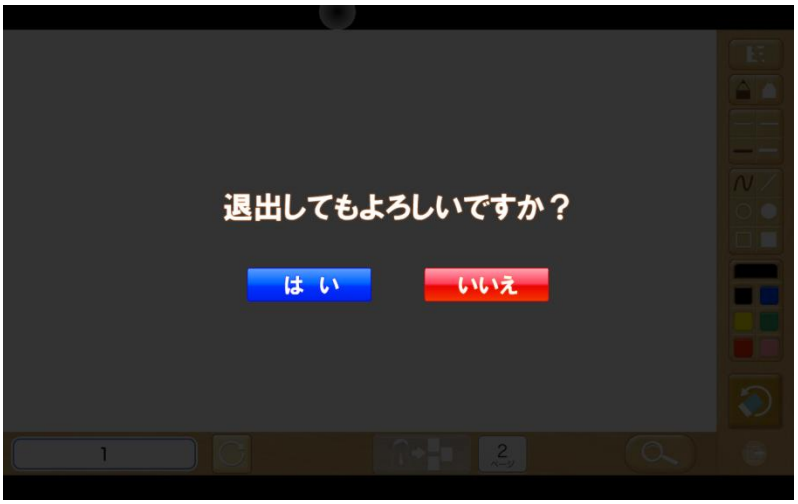
※リロードボタンは配布モードの画面にあります。




②「はい」を押して、ページの情報をリロード（再読込）します。

※この操作で回復しない場合には、次の③以降の操作を行ってください。

③「退室ボタン」を ***10*** 回連打してください。




④「はい」を押して退室します。

⑤ もう一度授業に入りなおします。

退室すると、右の画面に戻ります。***ID*** 番号は記憶されていますので、「送信する」を押します。

※クラス情報で入室した場合には、トップ画面に戻ります。

# 授業を受ける

## 1 配布モードと提出モード

eトーキーには、大きく分けて「配布モード」と「提出モード」があります。これらのモードは、授業の流れに従って、教師（電子黒板）側で切り替えることができます。

【生徒用アプリの画面例】

**配布モード**

※教師（電子黒板）から生徒に画像などを配信します。

**提出モード**

※生徒から電子黒板や他の生徒に画像などを配信します。

① 電子黒板アプリ側で「配布モード」に設定しているページは、生徒アプリ側で「提出モード」「配布モード」を切り換えることはできません。

② 教師アプリ側で「提出モード」に設定しているページは、生徒アプリ側で、「提出モード」「配布モードを」を切替えて表示することができます。
但し、生徒アプリ側で「提出モード」「配布モード」を切り換えても、電子黒板アプリ側の設定は変わりません。あくまでも、操作をしたその生徒アプリの端末だけ有効です。
提出モードにおいて、電子黒板上の表示内容を確認するときなどにお使い頂けます。

# 配布モードで授業を受ける

授業に参加すると、最初に開く画面は「配布モード」になっています。

## 1 配布モードで授業を受ける

① 電子黒板上に表示されているのと同じ内容が、各生徒の端末にも表示されます。

※電子黒板で画面を切り替えたとき、生徒側の画面に表示されるまでしばらく時間がかかる場合があります。

② 画面上の描画ツールを使って表示されている画面上に自分で文字や図形を書き加えることができます。

【電子黒板】

【生徒用端末】

③ 各生徒端末で記入された内容は、リアルタイムに、電子黒板上にも表示されます。

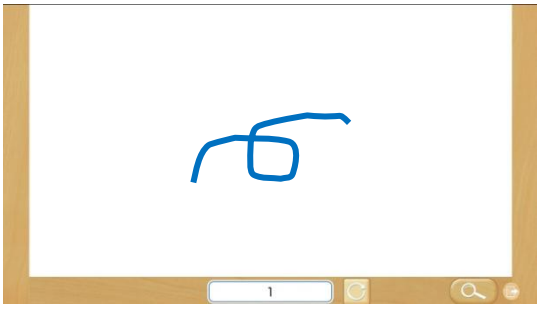
左の図は、生徒が自分の端末に書き込んだ内容が、電子黒板上の自分の表示枠内に表示されている様子を示しています。

## 2 配布モードで授業を受ける（教師側で生徒画面を拡大表示した場合）

【電子黒板】

電子黒板上で、教師がある生徒の画面を選んで全画面表示し「共有する」にします。

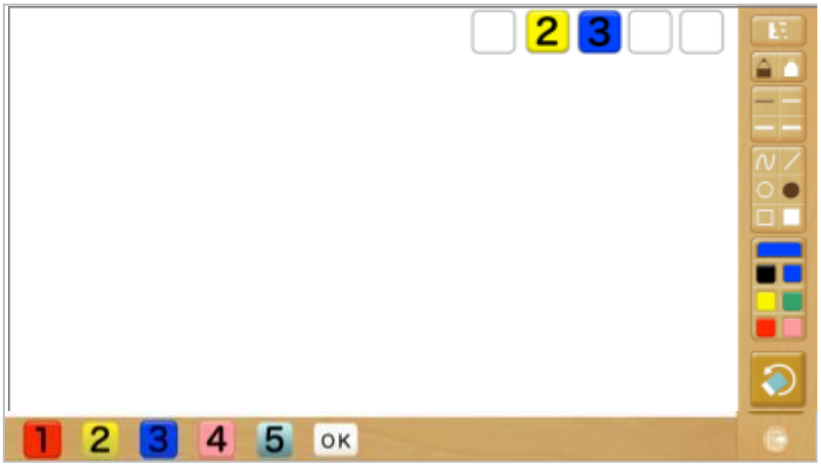
電子黒板上に拡大表示された生徒の端末
→書込みができます。




それ以外の生徒の端末
→閲覧だけ可能です（書込み不可）

## 3 アンケートに答える

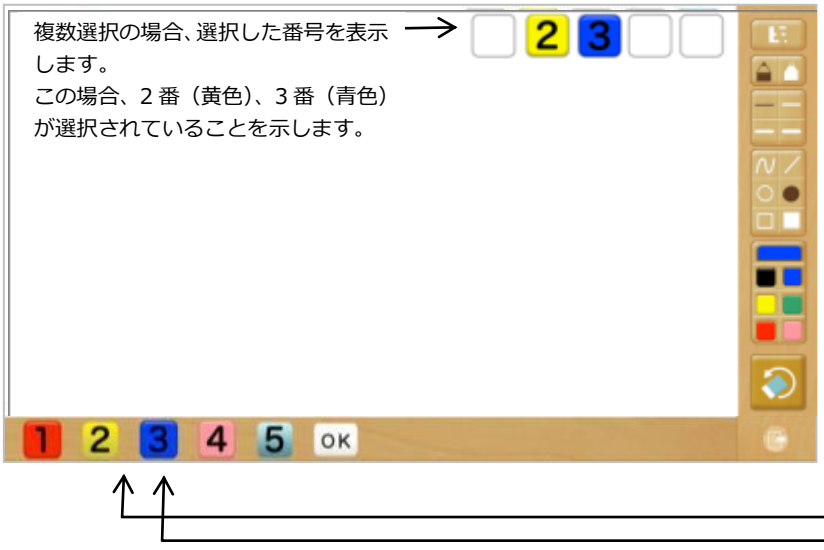
「配布モード」ではアンケート機能を使うことができます。
電子黒板（教師）側でアンケートが出題されると、生徒側端末にはそのアンケートに対する選択肢（2 択～5 択）が番号で表示されます。




① 画面下に表示されている選択ボタンで回答します。

（例）
「3 番」と回答したい場合は

3 を押して、OK を押します。




② 複数回答する場合には次のようにします。

（例）「2 番」と「3 番」を選びたい場合は、

2 を押して、

3 を押して、OK を押します。

## 4 スタンプを操作する

「配布モード」ではスタンプ機能を使うことができます。

※スタンプ機能は、予め、「教師用アプリ」を使ってスタンプ画像、スタンプ挿入ページの準備をしておく必要があります。（→　教師用アプリ取扱説明書を参照）

① 左図の ○ で囲った画像がスタンプです。

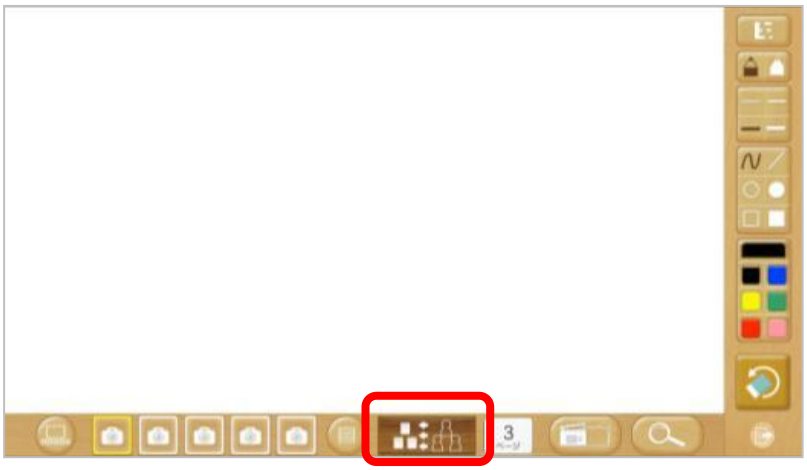
※最初の表示位置は電子黒板上で配置します。

② 端末上のスタンプを指でスライドさせ、動かしたい位置で指を離します。

※各生徒端末で操作されたスタンプの内容は、リアルタイムに、電子黒板上にも表示されます。

## 提出モードで授業を受ける

提出モードでは、各生徒端末から写真などの画像データや描画内容などを電子黒板に送って、電子黒板上で表示したり、他の生徒との共有をすることができます。
※配布モードから提出モードへの切り替えは、電子黒板（教師）側で行います。



①「提出モード」に切り替わると、画面下部のアイコンが「提出モード」のアイコンに切り替わります。

※提出モードでは、生徒アプリから、その端末の提出モード／配布モードを切り替え表示することができます。
電子黒板の表示内容確認などに使えます。

## 写真を撮影して提出する（提出モード）

### *1* 画像を登録する

① 画面下部のカメラのアイコンをタップします。

すると次に示すダイアログが表示されます。

※サムネイルが表示されている枠はすでに画像が登録されています。カメラマークの枠をタップしてください。

【Android, iOS の場合】

② 左図のようなダイアログ画面が表示されます

**「カメラで撮影する」**

タブレットのカメラ機能が立ち上がり写真撮影ができます。撮影された写真は、そのまま登録されサムネイル表示されます。

**「リストから選択する」**

予め撮影しておいた画像データの一覧を表示し、その中から登録する画像を選択できます。登録された画像はサムネイル表示されます。

**「白紙で使う」**

撮影・読込をキャンセルし、白紙画面に戻ります。描画が可能です。

【Windows の場合】

**「スクリーンショット」**

生徒用アプリが最小化し、Windows のデスクトップ画面が表示されます。

## 2 カメラで撮影する

### 【Android, iOS, 及び Windows7,8 版】

① 上記のダイアログの「カメラで撮影する」を選ぶと、カメラ機能が立ち上がり左のような画面になります。（タブレットによって画面は異なる場合があります）

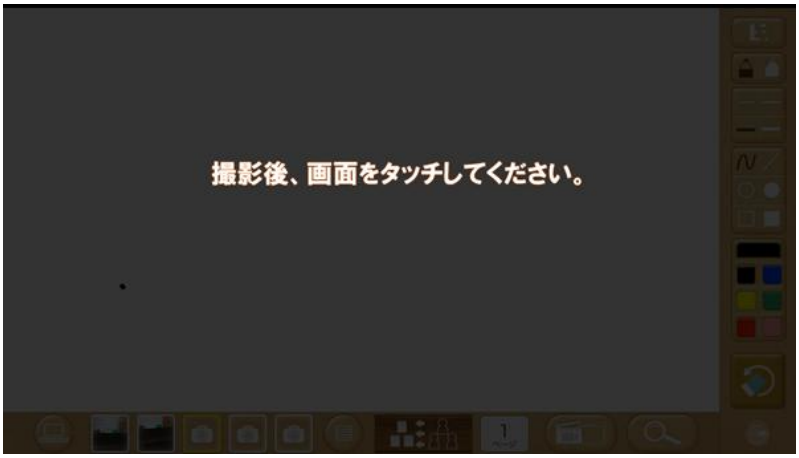
② 撮影します。
（撮影した画像を採用するには、撮影後に表示される OK ボタンなどを押す必要があります）

③ 撮影した画像はサムネイルに登録され、画面に表示されると同時に、電子黒板アプリに送信されます。

### 【Windows 8.1 タブレット版】

① 上記のダイアログの「カメラで撮影する」を選ぶと、カメラ機能が立ち上がり左のような画面になります。（タブレットによって画面は異なる場合があります）

② 気に入った写真が撮れるまでカメラボタン **A** を押して撮影します。
満足のいく写真が撮れたら **B** のように画面の外側から内側に向かって指でスワイプします。

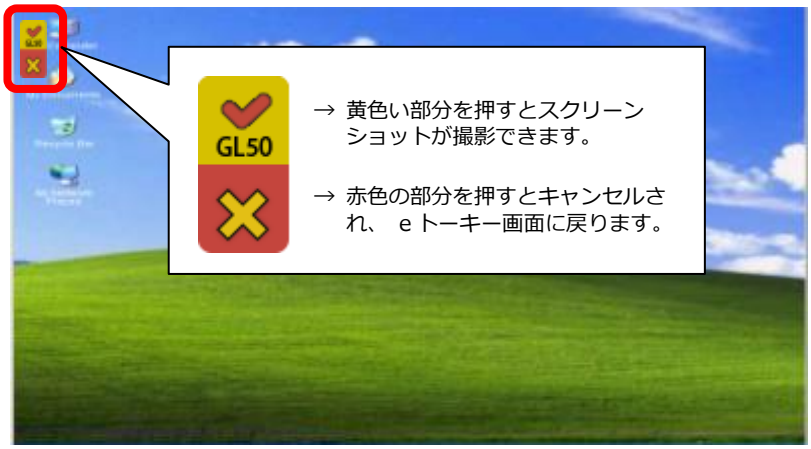



③ 撮影後、画面をタッチしてください。というメッセージが表示されますので、
画面をタッチしてください。

④ 撮影した画像はサムネイルに登録され、画面に表示されると同時に、電子黒板アプリに送信されます。

## 3 スクリーンショットを撮影する（*Windows7,8* 版、*Windows8.1* タブレット版のみ）

① Windows 版（Windows7,8 版、及び、Windows8.1 タブレット版）において、「スクリーンショット」を選択すると、e トーキーアプリが最小化し、スクリーンショットが撮影出来る状態になります。



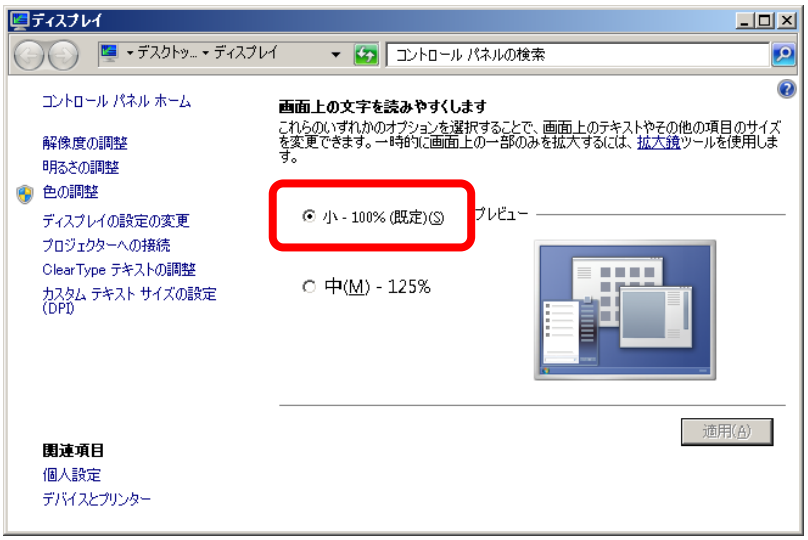

② スクリーンショットボタンを押すと、スクリーンショット画像が取り込まれます。

③ 撮影した画像はサムネイルに登録され、画面に表示されると同時に、電子黒板アプリに送信されます。

※取り込んだスクリーンショット画像の大きさが合っていない場合は次ページの設定を行ってください。（例：下の図のようにスクリーンショット画像の右、下が切れている等）

## ※ スクリーンショット画像を取り込んだ際に、スクリーンショット画像のサイズが合っていない場合の設定方法

①「スクリーンショットの設定」を押します。




**【Windows7 の場合】**

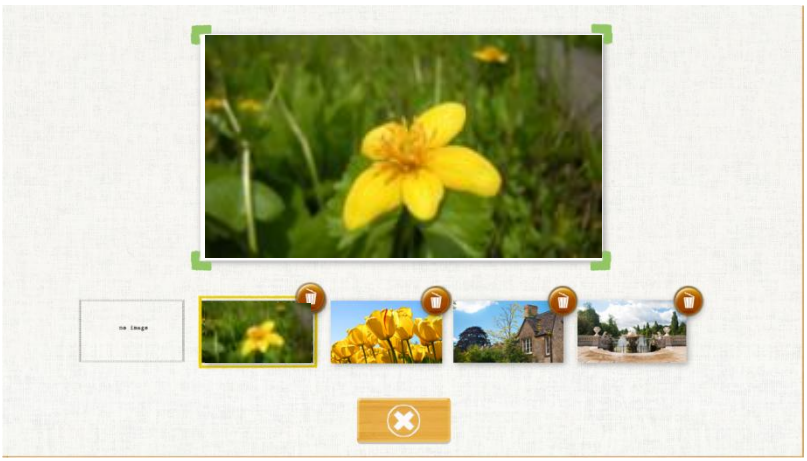
・「100%」を選び、「適用」を押します。

**【Windows8, 8.1 の場合】**

・「100%」を選びます。
・「すべてのディスプレイで同じ拡大率を使用する。」にチェックを入れます。
・最後に「適用」を押します。

## 4 画像を管理する

① 画像管理ボタンを押します。



② 左の画面が立ち上がります。

全部で 5 枚の画像が登録可能です。画像が登録されている枠はその画像のサムネイルが表示されます。

サムネイルをタップして選択すると黄色く縁取り表示され、上部に拡大表示されます。

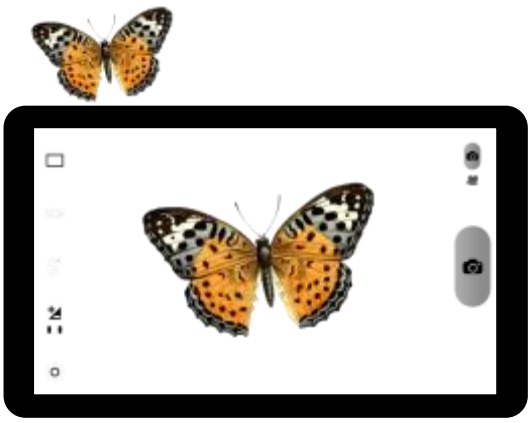
画像が登録されていない枠には「no image」と表示されています。

各サムネイル画像の右上のゴミ箱ボタン を押すと、画像の登録が解除され、画像が消去されます。

を押すと画面が閉じます。

## 5 写真を予め撮影する

タブレットの標準のカメラ機能により事前に写真を撮影する場合の説明をします。



① カメラアプリを立上げます撮影を行います。

※e トーキーは起動させません。

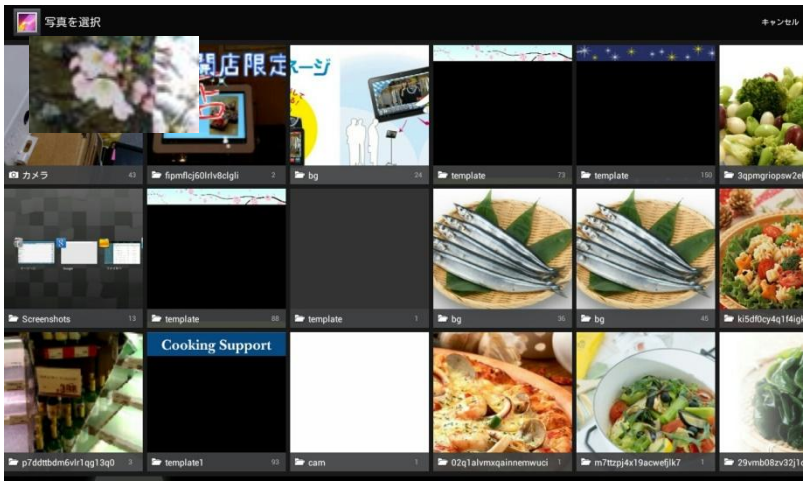
※カメラアプリの使い方は各タブレットまたはＯＳに関する説明書をご参照ください。

※カメラアプリの起動は、左の画面のカメラボタンを押すことによっても可能です。

e トーキーの、カメラアイコンをタップしてください。

※サムネイル画像が表示されていない（カメラアイコンが表示されている）枠を選んでください。

③ 表示されるダイアログ画面の「リストから選択する」を選択します。




④ 左のような画面が表示されます。(タブレットによって画面は異なります)
撮影した写真が一覧表示されています。
登録したい画像の選びます。

⑤ すると、サムネイルに登録されるとともに、画面に表示されます。

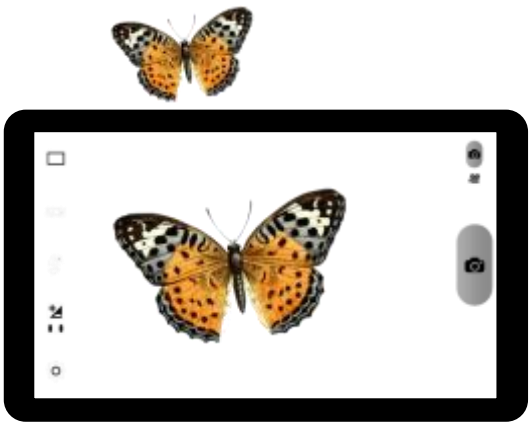
提出モードになっていますので、この画面が電子黒板上に提出（表示）されます。

## 動画を撮影して提出する（提出モード）

### 1 動画を登録する

① ビデオ撮影機能を立上げます。
※この機能は Android, iOS のみ有効です。
※Windows は外部ファイル読込により動画を登録します（後述）。

② ビデオアイコンを押すと撮影が開始されます。
このページに表示されているリストは端末のカメラロールに保存されている動画ファイルのリストです。
GL50 で始まるファイルは本アプリで撮影した動画です。
※Android では機種によってｅトーキーで撮影した動画の解像度が低い場合があります。その場合には Android のビデオ機能で撮影した動画をお使いください。

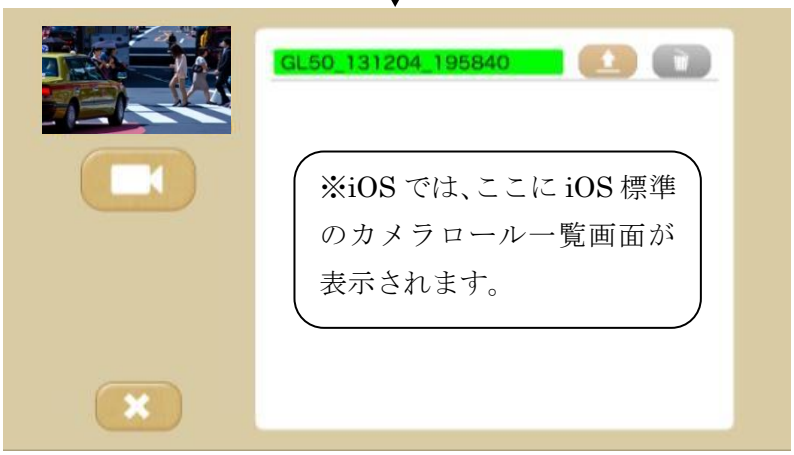


③ ビデオ撮影します。

撮影した動画は、②のリストに登録されます。

## 2 動画を登録する（2）

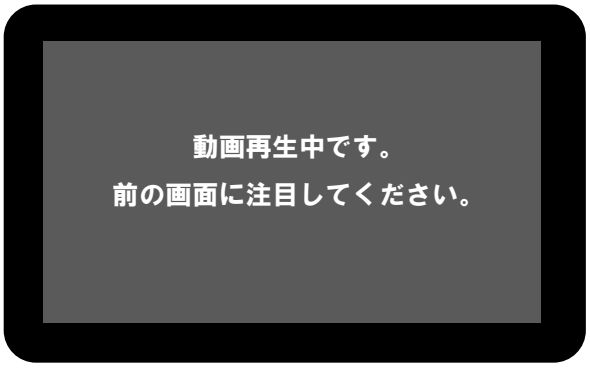
① 動画撮影は、提出モードの時の左の画面からも行うことができます。




② 左の画面が表示されます。
撮影した動画が一覧表示されています。
登録したい動画の「アップロード」ボタンを押します。

すると電子黒板用アプリに動画がアップロードされます。

Android 端末で動画撮影後プレビュー時にアプリがシャットダウンしてまう場合は、OS をアッデートしてみてください。
（Nexus において Android 4.4.1 で発生し、4.4.2 へのアップデートで解消した例があります）




→アップロードした動画は電子黒板アプリ上でのみ再生できます。

※電子黒板アプリで、1 画面表示の状態で動画を再生している時、生徒側では左図のような画面が表示されます。

## 3 *Windows* 端末から動画を登録する

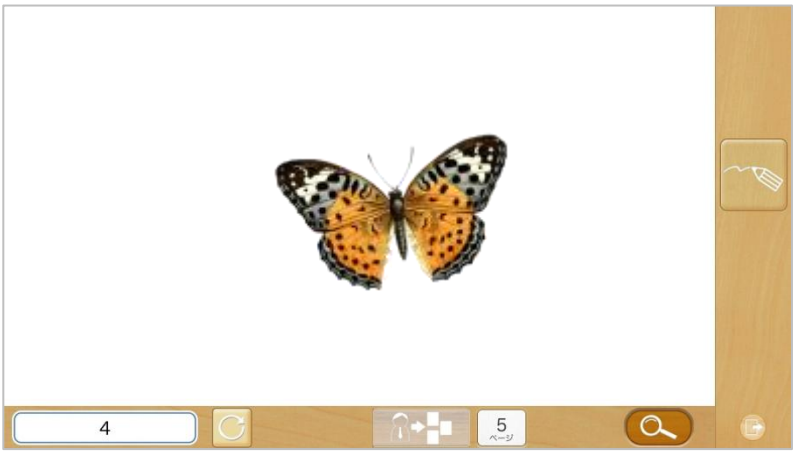
① Windows 端末から動画を登録します。

左図のビデオボタンを押すと、Windows のローカルフォルダを参照します。
動画ファイルを選択してください。

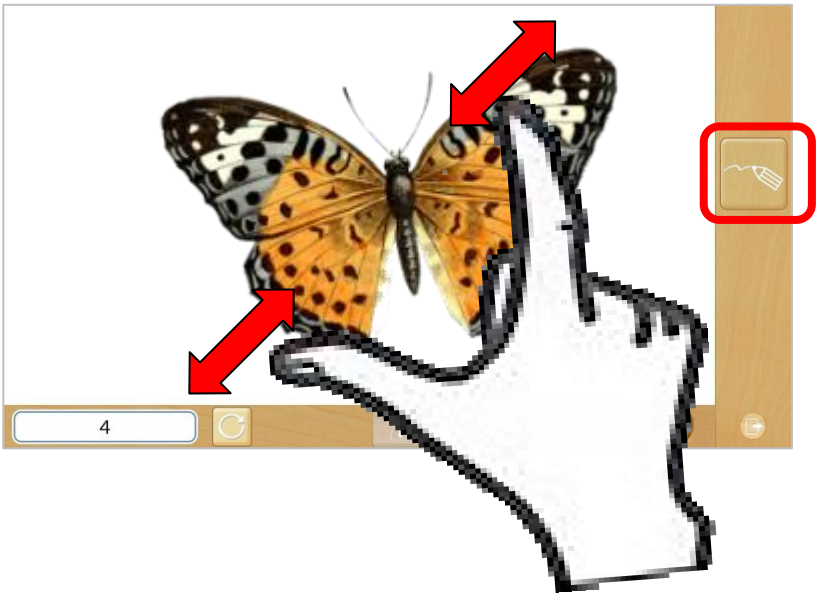
【登録可能な動画形式】
wmv
mov
mp4
flv

## 拡大・縮小の操作（提出モード）

① 拡大・縮小ボタンを押します。




② 左図のような画面（ツールバー非表示の状態）になります。

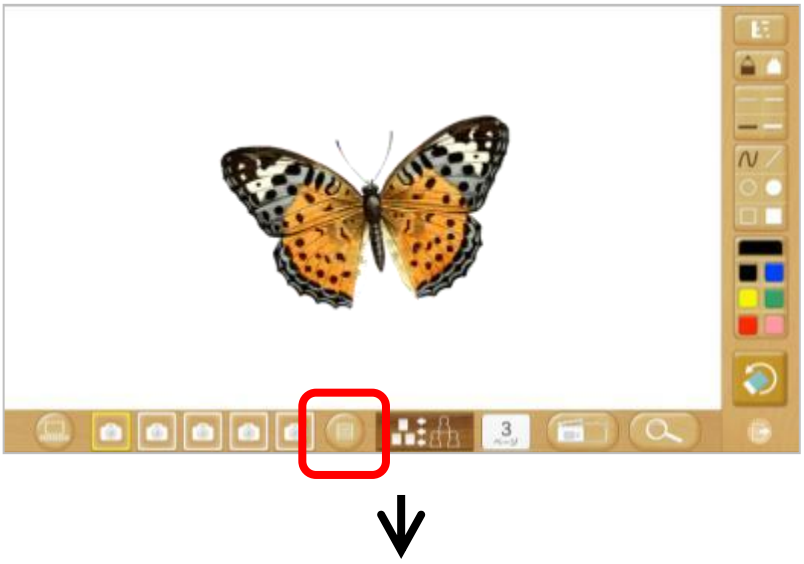



③ 2 本の指の操作で、拡大・縮小を行います。

操作の終了は、描画ボタンを押します。

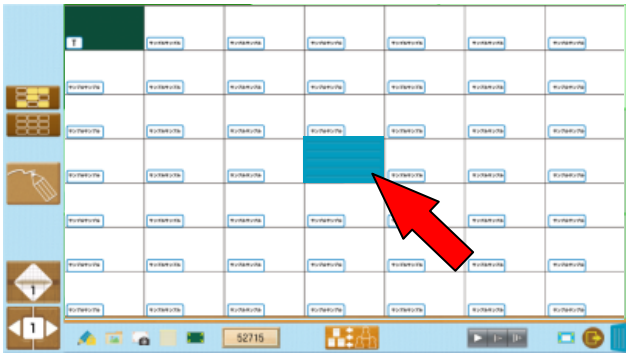
または、画面の任意の場所を指で「長押し」します。

## ブラインド（目隠し）機能を使う（提出モード）



① ブラインドボタンを押します。

【電子黒板】



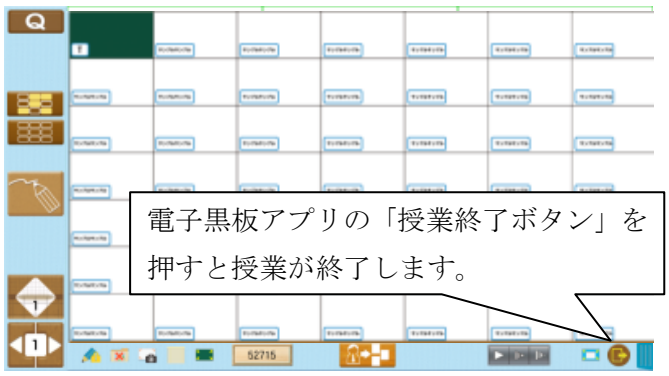
② 電子黒板上で、自分の画面にブラインドが下り、目隠しされます。

※電子黒板、または、教師用アプリの操作で、ブラインドを強制的に開閉することが出来ます。

## 授業を終了する

授業の終了は、電子黒板用アプリの操作により行われます。電子黒板用アプリ側で授業を終了させると、生徒側は自動的に授業が終了し、授業を開始する前の画面に戻ります。

【電子黒板】




① 先生側の操作で、電子黒板用アプリの「授業終了ボタン」を押します。

ID 番号で入室していたときには、ID 番号入力画面に戻ります。

クラス情報で入室していたときには、トップ画面に戻ります。

② 授業が終了すると、生徒用アプリ側も自動的に授業を終了し、授業開始前の画面に戻ります。

③ 生徒用アプリだけ退室したい場合は、生徒用アプリの「退室ボタン」を 10 回連打すると、その生徒の端末だけ退室することが出来ます。

その場合、退室した生徒の電子黒板上での画面はグレーアウトします。

## 【iPad でホームボタンを押した場合について】

●ホームボタンを 1 回押すと、アプリは起動したまま最小化された状態になります。（アプリは起動状態のまま、画面からは見えなくなります）

この場合、ホーム画面から e トーキーのアイコンをタップするとホームボタンを押す前の画面が開きます。

●iOS7 のとき
ホームボタンをすばやく 2 回押すと、バックグランドで起動しているアプリが表示されます。アプリを選んで画面の上方向にスワイプするとアプリを終了することが出来ます。

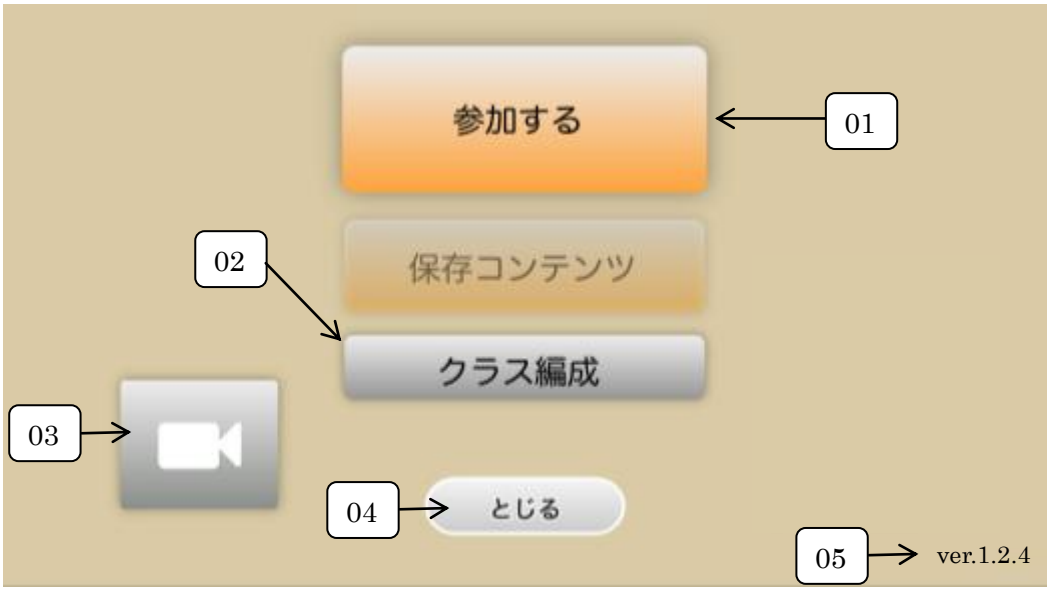
その場合、電子黒板上では退室した生徒の画面には「！」マークが表示されます。

●iOS6 のとき
ホームボタンをすばやく 2 回押すと、画面下部にバックグランドで起動しているアプリが表示されます。
アイコンを長押しすると左のように表示されますので（−）を押すとアプリを終了できます。

# 画面・操作パネルの説明

**1．起動後の画面**

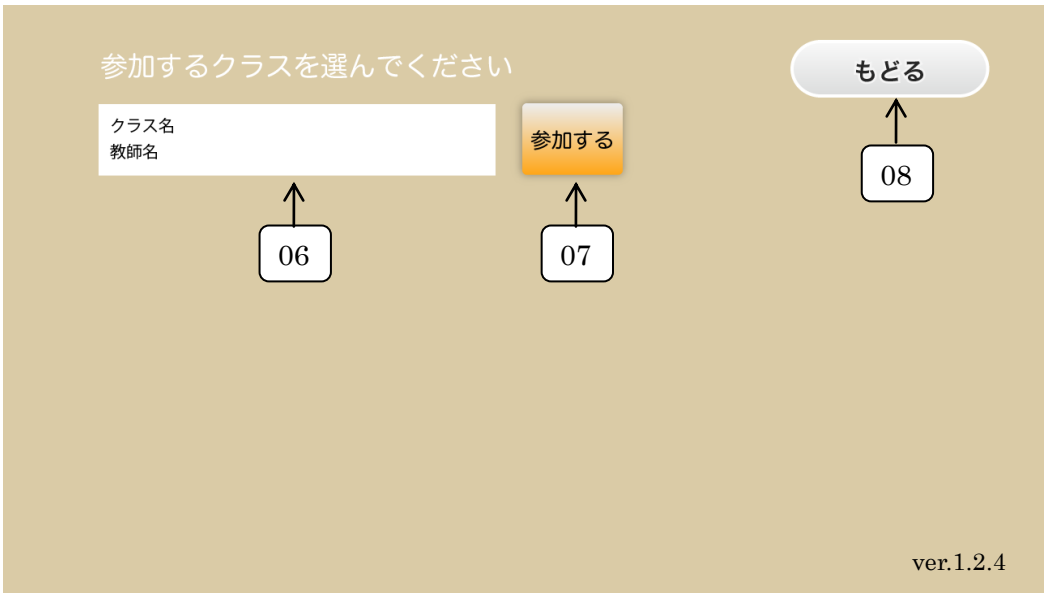
①トップ画面




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 01 | 参加する | 参加するボタン | 授業に参加する場合に、毎回、押します。 |
| 02 | クラス編成 | クラス編成ボタン | クラス編成を行う場合に押します。 |
| 03 | | ビデオボタン<br>Android, iOS<br>のみ | 端末のビデオ撮影機能を使って、ビデオ撮影を行います。撮影したビデオ映像は後から電子黒板に送信することができます。 |
| 04 | とじる | とじるボタン<br>Windows,Android<br>のみ | アプリが終了します。<br>※iOS では、端末の「ホームボタン」を押してアプリを終了します。 |
| 05 | ver.1.1.0 | バージョン表記 | アプリのバージョンを示します。 |

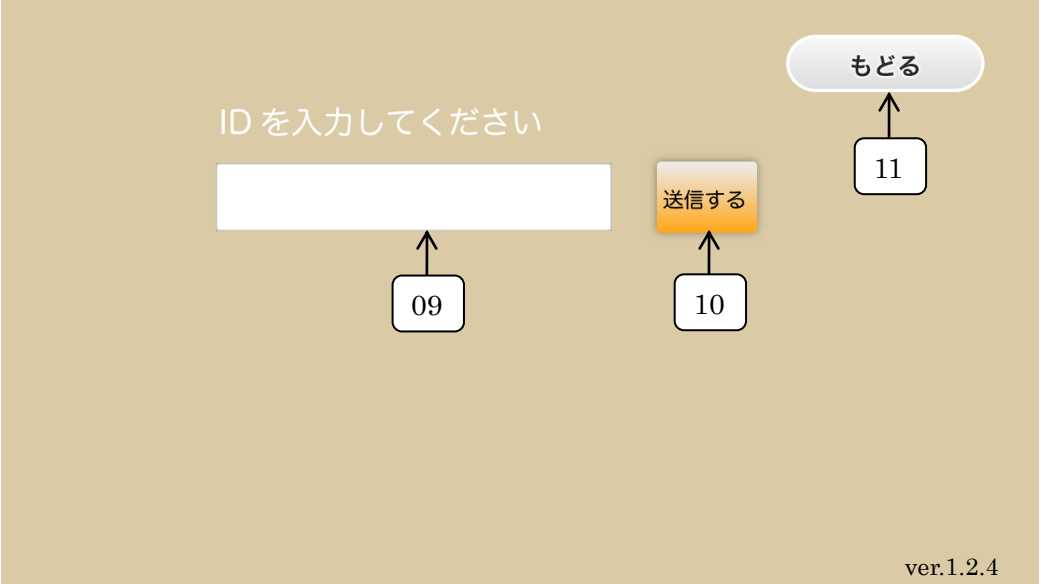
※「保存コンテンツ」については、次回のマイナーアップデート時に搭載予定。

②クラス選択画面



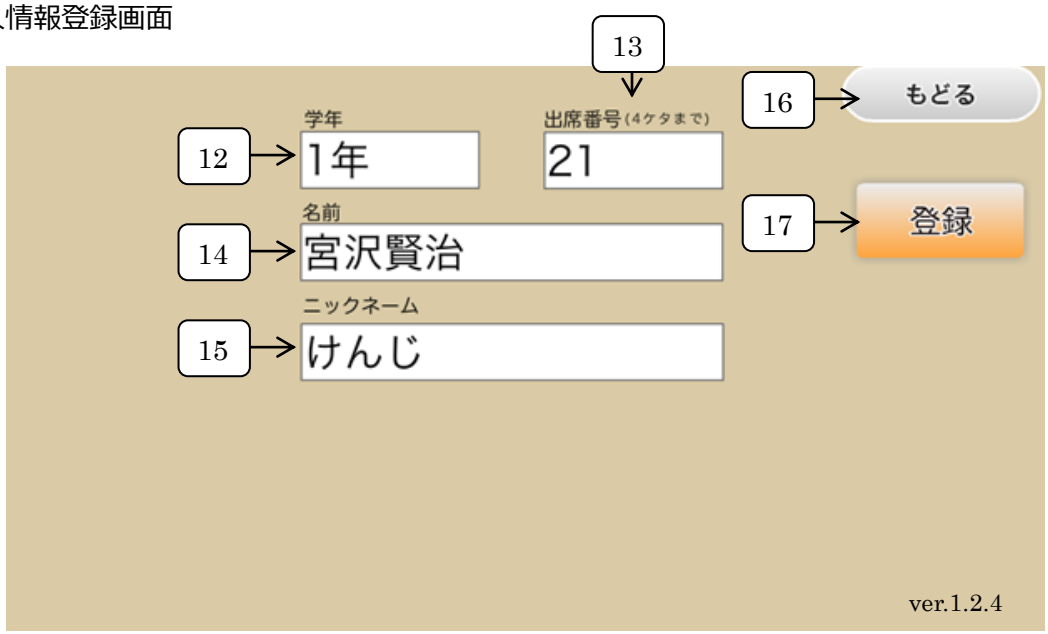

| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 06 | クラス名<br>教師名 | クラス名・教師名<br>表示欄 | クラス名と担当する教師名が表示されます。<br>※複数クラスが登録されている場合はこの画面に一覧表示されます。 |
| 07 | 参加する | 参加するボタン | 選んだクラスの授業に参加します。 |
| 08 | もどる | もどるボタン | 前のページ（トップページ）に戻ります。 |

③ＩＤ入力画面




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 09 | ID を入力してください | ＩＤ入力欄 | 電子黒板に表示されているＩＤ番号を入力します。 |
| 10 | 送信する | 送信するボタン | 入力したＩＤ番号を送信し、授業に参加できるようにします。 |
| 11 | もどる | もどるボタン | 前のページ（トップページ）に戻ります。 |

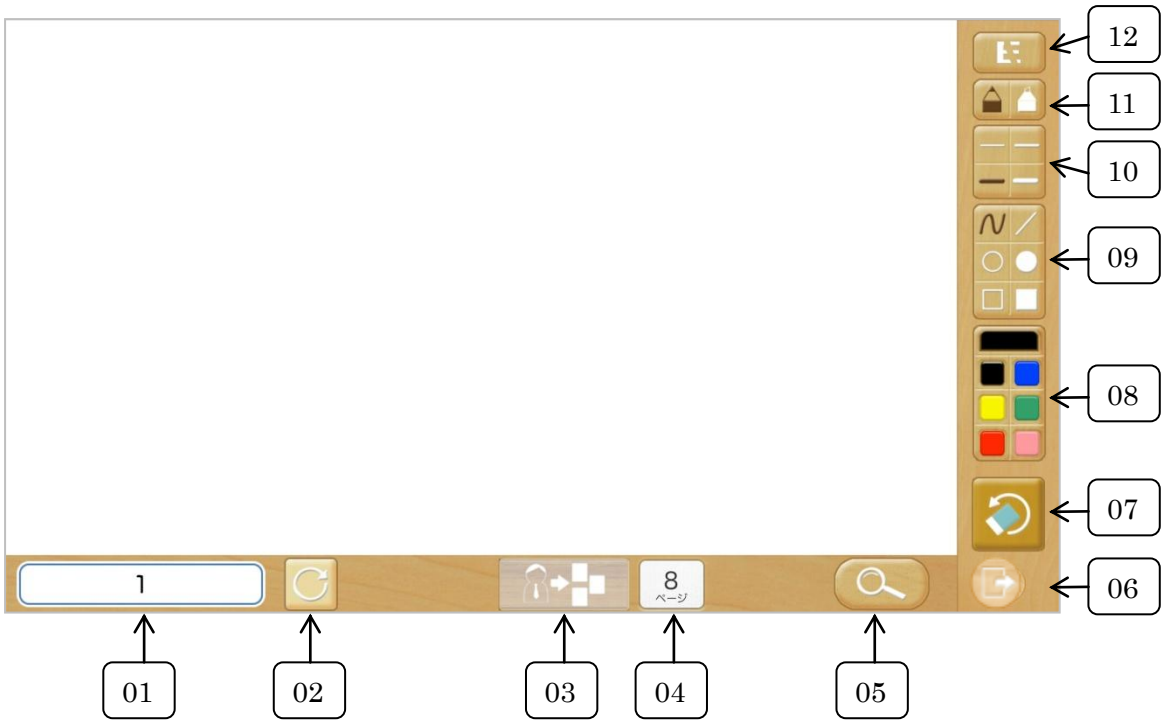
④個人情報登録画面

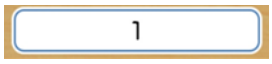


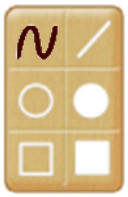

| 番号 | アイコン・表示 | 名　称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 12 | 学年 | 学年入力欄 | 学年を入力します。 |
| 13 | 出席番号 | 出席番号入力欄 | 出席番号を入力します。<br>出席番号は 4 ケタ以下の数字です。 |
| 14 | 名前 | 名前入力欄 | 名前を入力します。 |
| 15 | ニックネーム | ニックネーム入力欄 | ニックネームを入力します。 |
| 16 | もどる | もどるボタン | 前のページに戻ります。 |
| 17 | 登録 | 登録ボタン | 入力した内容を端末に保存（登録）します。 |

## 2．ホワイトボード画面

### 1）配布モード画面




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 01 |  | 名札表示 | ログイン時の情報に応じて、入室番号、または、生徒の名前が表示されます。 |
| 02 | | リロードボタン | ２秒間押し続けることでデータの再読み込みが可能になります。<br>何らかの原因でデータが正常に受信できなかった際に利用します。 |
| 03 | | 配布モード・提出モードの表示 | 左の表示は、現在、「配布モード」であることを示します。 |
| 04 | | ページ数表示 | 現在表示されているページ数を示します。 |

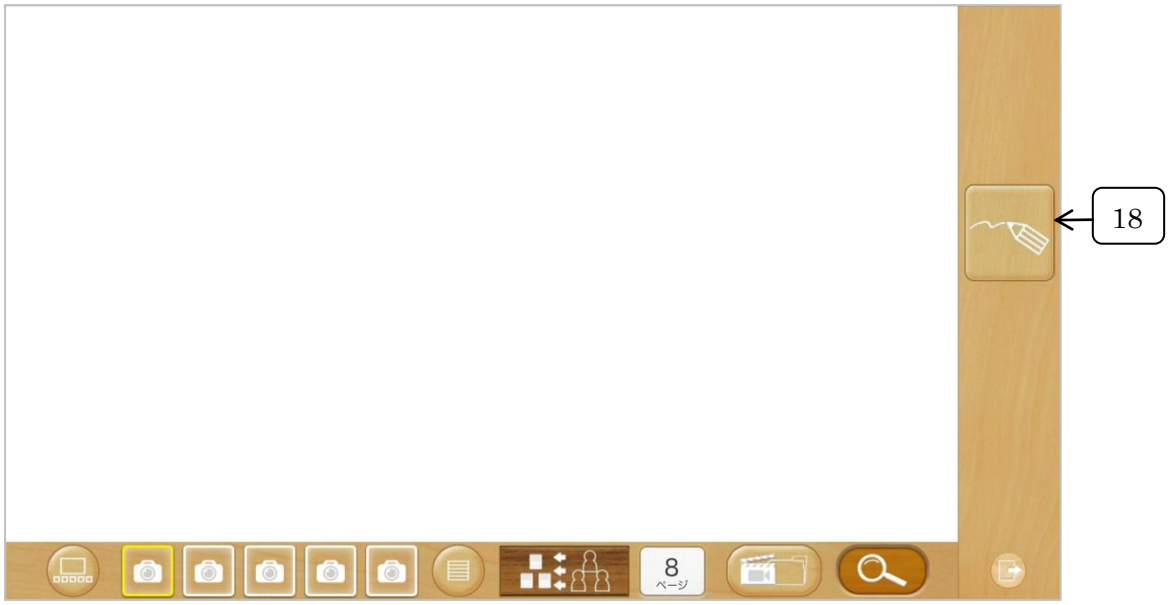
| | | | |
|---|---|---|---|
| 05 | | 拡大・縮小ボタン | ピンチイン・ピンチアウト（２本の指でつまむ・ひらく）操作で、画面の拡大・縮小を行います。<br>また、画面を長押しすることで元の表示に戻ります。 |
| 06 | | 退室ボタン | 10 回連打するとアプリケーションを終了します。 |
| 07 | | マジ消しボタン<br>（UNDO ボタン） | 押すたびに、描いた文字や図形を、一筆書き単位で取消すことができます。 |
| 08 | | 色パネル | えんぴつ、マーカーで描画する際の線の色を選択します。<br>一番上に大きく表示した色が、現在選択されている色を示します。 |
| 09 |  | 線の種類<br>パネル | えんぴつ、マーカーで描画する際の線・図形の種類を示します。<br>選択された線の種類は濃く表示されます。 |
| 10 | | 線の太さ<br>パネル | えんぴつ、マーカーで描画する際の線の幅、及び、消しゴムの太さを選択します。<br>選択された線の太さは濃く表示されます。 |
| 11 | | ペンツール<br>ボタン | えんぴつ、マーカーを選択できます。<br>選択されたツールは濃く表示されます。 |
| 12 | | 消しゴムボタン | なぞった部分が消えます。 |

### 2）提出モード画面

| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 13 | | 画像管理<br>ボタン | サムネイルに保存された画像データ管理画面が立ち上がり、画像の拡大閲覧と削除ができます。<br>→詳しくは p.37 をご覧ください。 |
| 14 | | 写真のサムネイル<br>ボタン | 写真を 5 枚まで登録できる枠です。ここに登録した写真は電子黒板で共有でき、「撮影する」か、「保存した写真から選択する」か、「白紙で使う」かが選べます。登録された写真画像はサムネイルで表示されます。 |
| 15 | | ブラインド<br>（目隠し）ボタン | 電子黒板上の自分の画面をブラインドで目隠しします。 |
| 16 | | 配布モード・提出モードの表示 | 左の表示は、現在、「提出モード」であることを示します。 |
| 17 | | 動画撮影ボタン | ビデオ機能を起動し、動画撮影ができます。撮影された映像データは電子黒板に送信することができます。 |

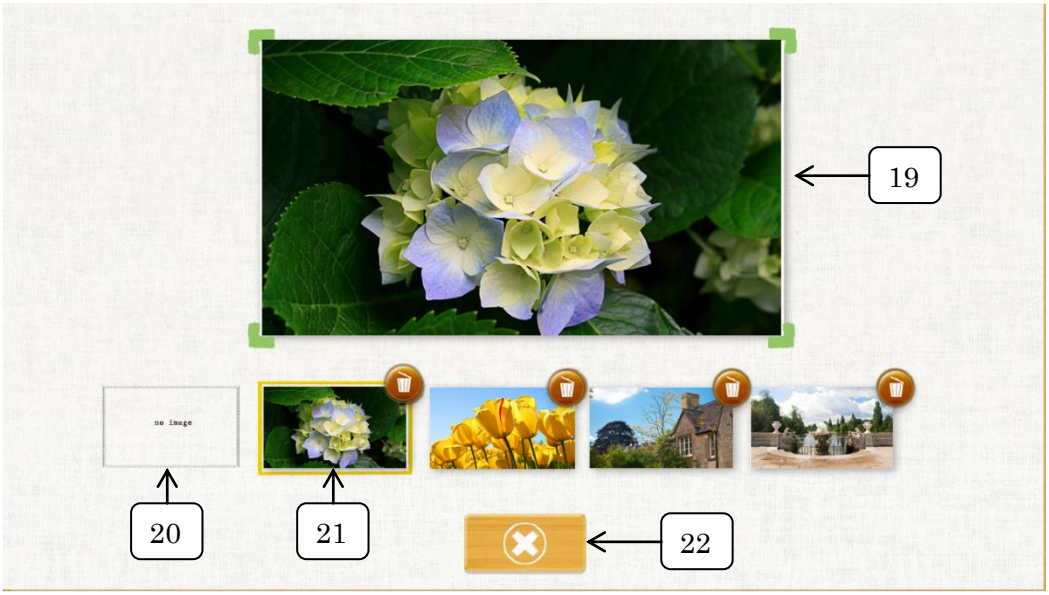
### 2）提出モード画面（拡大・縮小操作画面）

※拡大縮小ボタンを押して、拡大・縮小操作をする際に表示される画面です。




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 18 | | 描画ボタン | 描画ツールが表示され手書きなどができる状態に切り替えます。 |

### 3）画像データ管理画面

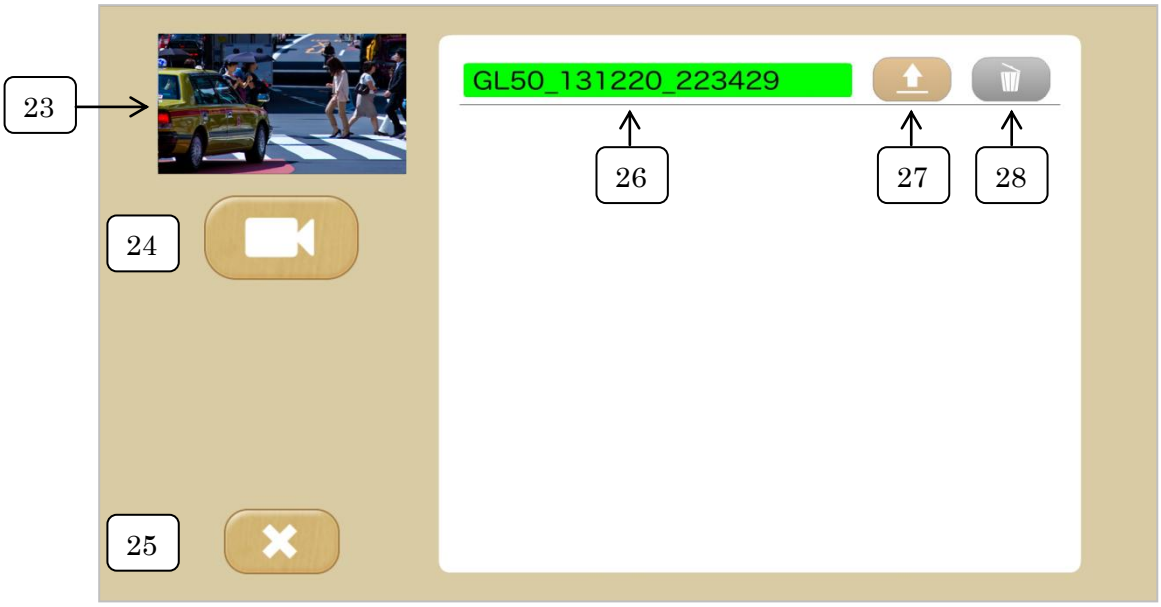



| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 19 | | 拡大表示枠 | サムネイルを押して選択した画像がここに拡大表示されます。 |
| 20 | | No image<br>（画像未登録枠） | サムネイルに画像が登録されていない場合、no image と表示されます。 |
| 21 | | 画像が登録された枠 | 画像が登録されている枠は、サムネイル画像とゴミ箱マークが表示されます。<br>画像が登録された枠を押すと選択され、サムネイルに黄色い枠が表示されて 19 に拡大表示されます。ゴミ箱マークを押すと登録が解除されます。 |
| 22 | | 閉じるボタン | 押すとこの画面を閉じます。 |

### 4）動画撮影・読込・アップロード画面

※この画面は、動画を撮影したり、予め撮影した動画を読み込んだり、電子黒板にアップロードするなど操作を行う画面です。

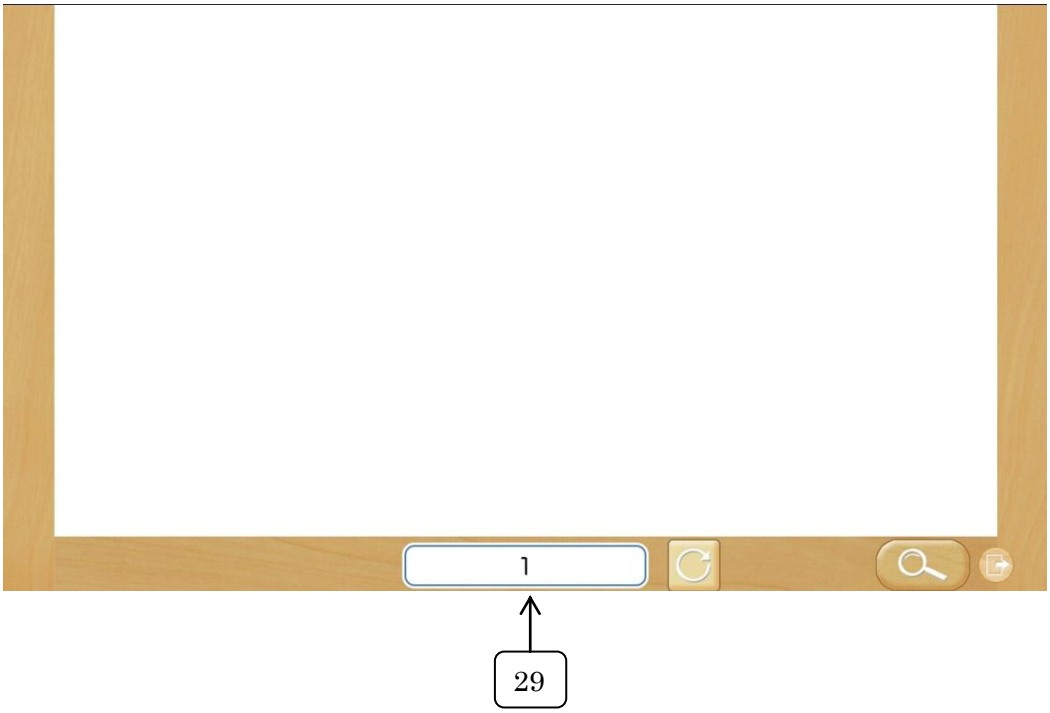
※この画面は Android と iOS の例です。Windows ではエクスプローラが立上がり、動画ファイル（flv, mp4, wmv, mov）を読み込むことができます。




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 23 | | サムネイル | リストから選択された動画のサムネイル画像です。押すと動画が再生されます。 |
| 24 | | 動画撮影ボタン | 押すとカメラが起動し動画を撮影することができます。 |
| 25 | | とじるボタン | この画面を閉じます。 |
| 26 | GL50_131220_223429 | 動画ファイル名 | カメラロールの動画をリスト表示します。GL50 で始まるものは、動画撮影ボタンで撮影した動画です。 |
| 27 | | アップロードボタン | 動画を電子黒板アプリにアップロードします。 |
| 28 | | 動画削除ボタン | 動画を削除します。 |

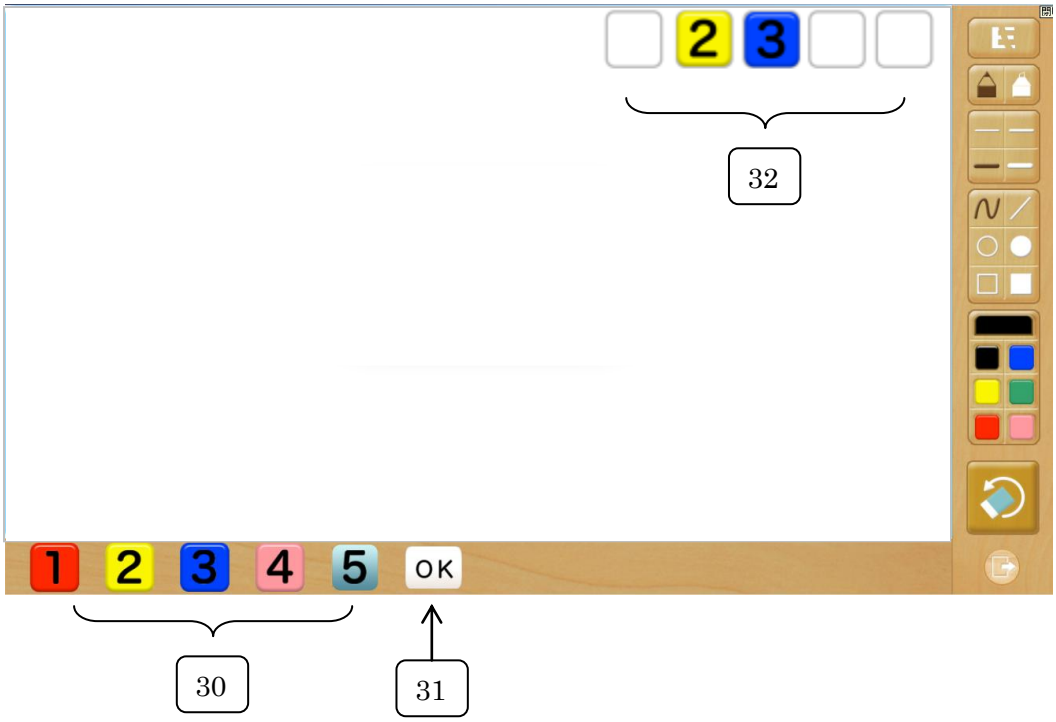
**５）共有画面**

※この画面は、電子黒板アプリで教師が選択した画面を拡大表示する際に、「共有する」を選択した時に、拡大表示対象として選ばれなかった生徒端末の画面に表示されます。
（閲覧のみ利用可能で、書込みはできません。）




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 29 | サンプルサンプル | 名札表示 | 拡大表示された画面の生徒（または教師）の名前を表示します。 |

### 6）クイズ・アンケート画面




| 番号 | アイコン・表示 | ボタン名称 | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 30 | 1 2 3 4 5 | 選択ボタン | クイズ・アンケートの選択肢をこのボタンから選びます。1 択～5 択まで、予め教師用アプリで設定した選択肢の数だけ番号が選べます。教師用アプリで設定していない場合は 1 つだけ選択できます。 |
| 31 | OK | OK ボタン | 選択ボタンを押し、最後にこのボタンを押すと、電子黒板にデータが送信されます。 |
| 32 | 2 3 | 選択した番号の表示 | この表示は、「複数選択」の時だけ表示され、選択した番号を色で表示しています。<br>左の例の場合、２番と３番を両方とも選択していることを示します。 |